

第4回ドクターカー講習会参加者募集要項

主催：一般社団法人日本病院前救急診療医学会

1. ドクターカー講習会の開催

日本病院前救急診療医学会は、ドクターカー運用に関わる医師、看護師、医療機関に勤務する救急救命士や事務職員、消防職員、その他関係者が一堂に会し、ドクターカーに関する概論から病院前救急診療と看護、安全管理、ドクターカー運用の実際と基礎知識、など関係者が共通事項として理解する必要のある基本的な内容についての講習会を企画しました。本講習会は厚生労働省のドクターカー運行マニュアルに準拠した内容となっています。年4回開催予定です。

2. 募集要項

- 1) 開催日時 : **【第4回】2026年2月9日(月) 9時00分-17時00分(予定)**
- 2) 開催場所 : ビジョンセンター東京駅前 7階 705号室
(〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-8-17 新槇町ビル)
- 3) 主催 : 一般社団法人 日本病院前救急診療医学会
受講修了者には学会より修了証書を発行致します。
- 4) 後援 : 厚生労働省 助成 : (一社)日本損害保険協会
- 5) 募集対象 : 医師、看護師、医療機関に勤務する救急救命士・事務職員、消防職員、その他(ドクターカーに関わる者)
- 6) 募集人数 : 50名程度
- 8) 受講料 : 会員(賛助会員の施設職員を含む): 20,000円 非会員: 25,000円
- 8) 応募方法 : 募集要項の申込フォームに必要事項を記入の上、送信下さい。
- 9) 募集期間: **2025年12月1日(月) ~ 1月5日(月) まで** (定員を超えた場合は抽選になります)
※抽選結果についてはメールでご連絡いたします。
※受講者本人がお申込み下さい。(抽選後の交代はご遠慮下さい)

申込フォームは下記を参照下さい。

↓↓

<https://forms.gle/2S4d7J8v2Um28RLb6>

問い合わせ先 : 〒164-0001 東京都中野区中野 2-2-3
へるす出版事業部内 日本病院前救急診療医学会事務局
Tel: 03-3384-8177 / Fax: 03-3380-8627
E-mail: prehos@herusu-shuppan.co.jp

- 11) 注意事項 ①宿泊等の手配は参加者各自でお願い致します。
- ②講習会の情報(変更項目なども含む)はホームページ上に掲載しますので参加決定された方は随時ご確認下さい。
- ③受講料の領収書は、入金確認後にメールにて送付させていただきます。
- ④申込者多数の場合、次回参加をおすすめする場合があります事をご了承下さい。
- ⑤講義会場での撮影・録音はご遠慮願います。
- ⑥講習会場には駐車場はございません。
車でお越しの際は、周辺一般駐車場を各自でご利用下さい。
- ⑦参加決定後にご都合が悪くなった場合には、キャンセル扱いとさせていただきます。受講料返金は、**2月2日(月)15時までに連絡(電話・メール)**があった方のみとなります。

第3回ドクターカー講習会プログラム（予定）

9:00	9:45	1. ドクターカーシステム	日本におけるドクターカーの歴史と現在の全国の病院におけるドクターカー運用、システムの総論。
9:45	10:30	2. ドクターカー医師の活動と病院前診療	ドクターカー活動における医師の役割、医師による外傷診療を中心とした病院前診療と活動の実際。
10:30	10:45	休憩	
10:45	11:30	3. グラウンドナースの活動	ドクターカー活動における看護師の役割、グラウンドナースとしての特に外傷診療を中心とした診療補助の実際、活動の実際について。
11:30	12:15	4. ドクターカーの機関員、救命士の役割と消防との連携	ドクターカー運用に求められるドクターカーの機関員、運転手、病院に所属する救命士の役割、消防との連携について。
12:15	13:15	昼休憩	
13:15	14:00	5. ドクターカーの安全管理、設備と装備	病院とは異なる環境である病院前におけるドクターカー活動において注意すべき完全管理とドクターカーの設備や装備について。
14:00	14:45	6. ドクターカーによる施設間搬送	重症患者を中心とする施設間搬送において、ドクターカーが果たすべき役割と搬送中の患者管理、施設間の連携、ドクターヘリとの連携について。
14:45	15:00	休憩	
15:00	15:45	7. ドクターカーの運行事例①	全国のドクターカー基地病院における運用の代表的事例と活動内容、事例について紹介し、双方向で議論する。
15:45	16:30	8. ドクターカーの運行事例②	
16:30	17:00	9. 質疑応答とまとめ	受講者の各病院のドクターカーにおいて取り組むべき課題や問題点について講師と受講者で考える。アンケートの実施と質疑応答。